



## 1年生

## 相撲体験

2月7日(木)、学級活動で相撲体験をしました。荒汐部屋のお相撲さんが9人来校され、相撲について教えてくださいました。体育館にお相撲さんが来ると「ワー」という歓声。初めて間近でお相撲さんを見る子どもたちも多かったようです。そのあと、四股の踏み方やすり足の仕方を教わり、みんなで練習をしました。ぶつかり稽古をした後、いよいよ実際に相撲を取りました。お相撲さん一人に1年生三人。「はっけよい、のこった！」押しでも押しでも、お相撲さんはびくともしません。1年生は持ち上げられて土俵の外へ。先生やお父さんも…。お相撲さんの強さに圧倒されました。体験を終えた子どもたちは「楽しかったー。」「またきてほしい。」と喜んでいました。とても貴重な体験ができました。



## 2年生

## 生活科「自分ほっけん」

3学期は、生活科「自分ほっけん」の学習をしています。自分の名前の由来や生まれた時の様子、今までの成長についてお家の方々にインタビューし、ワークシートにまとめました。インタビューでいろいろなエピソードを聞いたり、お家の方々の願いを知ったりした子ども達は、自分のことながら驚きや感動がいっぱいでした。また、生まれたばかりで何もできなかった自分の今までの成長の様子を知ることができました。そして、2月16日の土曜学校公開では、「できるようになったこと発表会」を行いました。発表会のために原稿や進行、会場と様々なことを話し合い、自分たちで考えて準備をしました。それぞれの役割を果たし、会を成功させたことに、小さかったみぞらの星たちの大きな成長と逞しさを感じました。



